

【自由記載】

多くの方々からたくさんのご意見をいただきましたので、一部を紹介いたします。

問5 あなたの「幸福度」を判断するときに、あなたが重視することは何ですか。(選択肢 13「その他」への記載)

利便施設が整っていること。買物、病院、教育機関、子育て支援。 ◆(60～69歳 女性 東部)
家族や身内の健康。 ◆(50～59歳 女性 西部)
公的支援のわかりやすさ、使いやすさ。 ◆(40～49歳 女性 西部)
災害への安全性、高齢化社会の活用度。 ◆(70歳以上 男性 西部)
食物の美味しさ。 ◆(50～59歳 その他・回答したくない 東部)
交通機関の充実。 ◆(20～29歳 女性 中部)
遊興施設、イベントの充実。 ◆(40～49歳 女性 中部)

問8 男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するために、行政が行うべき施策は何だと思いませんか。
(選択肢 8「その他」への記載)

若い人は進んでいると思うが、50代以上の熟年、老人層への啓発が特に重要。 ◆(60～69歳 男性 東部)
役割分担に行政は介入すべきではない。 ◆(60～69歳 - 東部)
「家事・育児・介護は家族みんなで向き合う事」と思える・考えられる教育。 ◆(40～49歳 女性 西部)
賃金等育児に関する公的な保障による負担軽減。 ◆(50～59歳 男性 西部)
容易に相談ができるコミュニケーションの場を設ける。個別相談による具体化された対策案の提示。 ◆(50～59歳 男性 西部)

問9 男女共同参画社会を実現するために、行政が特に力を入れるべきことは何だと思いませんか。
(選択肢 10「その他」への記載)

同一労働、同一賃金。同じ仕事なのに、男は20万円、女は15万円の給料。おかしい。鳥取県民は年収が少ない。子どもを産むことは、贅沢な事だと思う。自分たちの生活だけで大変だから。 ◆(30～39歳 女性 東部)
民間企業等の経営者への意識改革を推進。 ◆(60～69歳 男性 中部)
男性・女性・・・ということではなく、人としての存在に対する人権感覚を養う取組。 ◆(60～69歳 女性 中部)
男女の理解に世代差がある。若い世代より年齢が上の世代の理解に問題がある。 ◆(40～49歳 女性 西部)

固定的な役割分担意識は良くはないが、全て同じにするという考えではなく、お互いの長所が活かされればいいのでは良いのではないかと。

◆(40～49 歳 男性 西部)

問 11 SDGsという言葉・内容をどうやって知りましたか。(選択肢7「その他」への記載)

ラジオ。ラジオ番組内での特集が目立つようになっています。

◆(60～69 歳 女性 西部)

子供の学校で貼られていたポスター

◆(50～59 歳 女性 西部)

お笑いライブ。

◆(40～49 歳 女性 東部)

孫から。

◆(70 歳以上 女性 東部)

職場の研修。

◆(20～29 歳 女性 西部)

問 18 今後、空き家問題の解決に向けて特に必要だと思うことは何ですか。(選択肢7「その他」への記載)

空き家所有者に働きかけて、なるべく短い期間に更地に整備又は、売りに出すように促し、住宅を必要としている若い人に情報を提供して買ってもらうことで、町の活性化に繋げる。

◆(60～69 歳 女性 東部)

思い入れのある家を手離すことは、精神的にもつらいものがある。思いに寄り添ってアドバイスしていく体制が必要。

◆(70 歳以上 女性 西部)

放置できない法律を作る

◆(70 歳以上 女性 西部)

固定資産税について、空き家を撤去する場合固定資産税が6倍になるため、撤去したくても出来ない。

◆(70 歳以上 男性 中部)

お金の問題が大きいので、そのあたりの支援、所有者が高齢、条例で空き家の定義を定め(どのくらいの期間使用されていないもの、苦情が来ても対処されないもの、とか)空き家を撤去・取り壊し、売却、誘致を積極的におこなう。

◆(20～29 歳 女性 中部)

空き家を壊すにも維持にもお金がいるが、低額年金生活者はどうすることも出来ない。

◆(70 歳以上 女性 東部)

カフェ・ショップ・宿泊施設など中古の良さ”古い”良さを活かせるような支援や発信、地域をあげて移住を誘致するなど。

◆(30～39 歳 女性 -)

空き家を探していたがなかなか見つからなかった。空き家はたくさんあるはずなのに空き家バンクや売りに出ている物件が少なかったです。若い世代は空き家に魅力を感じ住みたいと思っている家庭も少なくは無いと思う。空き家を放置するのはもったいない。

◆(20～29 歳 女性 西部)

空き家をそのままの方が税金が安いから皆残すのであって、整地、更地にした方を安くすれば次の使用もしやすいと思う。

◆(70 歳以上 その他・回答したくない 西部)

所有者が県外にいるところへの働きかけ。

◆(40～49 歳 女性 西部)

空き家となって数年以内に手放さないと県や市が解体・売却できるなどの条例又は法改正をすべし。または空き家となって何年後かには、空き家税など固定資産税を増やすなど策が必要。

◆(70歳以上 男性 東部)

自由記載欄（「ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください」への記載）

子育て、環境の充実、教育環境の充実、県内市町村のバランスのとれた公共投資を行ってほしい。災害をなくすための二級河川の整備(河川内にある樹木の整理)。

◆(70歳以上 男性 西部)

「カネがないのなら知恵をしぼれ、頭を使え」というポジティブ姿勢で頑張ってもらいたいです。改革は道半ばですがやるべきことは山積強いる。県民の声を聞いてください。

◆(70歳以上 男性 中部)

県議、市議等にもっと若い世代を。新しい発想が必要。

◆(40～49歳 男性 東部)

もっと子育てがしやすいサービス、助成があればいいのに、そしてその周知を徹底すればいいなと思います。若い人ほど、子供がほしくても昨今の情勢だと不安や心配で踏み切れない人が多いように思います。

◆(20～29歳 男性 東部)

子育てを通じて、日本の行政が未来についてどの程度関心があるのかが少しずつ見えてきている気がします。このままでは日本の未来、子どもたちの未来が不安です。どんどん住みにくくなるのでは、流出が激しいのではと思います。目先のことにとらわれず、この問題にしっかり向き合って具体的な解決法、改善策が上がることを祈ります。

◆(20～29歳 女性 西部)

今住んでいる所は住みやすく問題はないが、一人になった時のことを考えると少し不安を感じる。家族と話し合いをしなければと思っています。動けなくなった時買物とか不安はあります。

◆(70歳以上 女性 西部)

車の運転が出来ないと活動範囲が小さくなってしまい交流の機会がなくなることが心配。(そんな時都会との差を感じる)

◆(60～69歳 女性 西部)

賃金や環境を考えると将来子どもを県外に出す方がいいと思う家庭は多いと思います。Iターン、Uターンも大切ですが地元で価値を感じられるようになるといいなと思います。

◆(40～49歳 女性 東部)

鳥取県の中身を充実させていっても、結局都会へのアクセスの悪さがどうしてもネックになっている若者の声をききます。町づくりだけが若者の定住させるわけではありません。何においても不便です。

◆(40～49歳 女性 西部)

子育てが充実していて、食べ物も美味しく暮らしやすい鳥取県の魅力を発信してもらい、移住者が増えて活性化してほしいと思います。

◆(40～49歳 女性 中部)

鳥取県は住むのにとってもいいところです。今の時代いろんな働き方があり、パソコン・スマホ1つでも在宅で働くことができるので、移り住む人が多くなるように(Uターン、Iターン)鳥取の魅力を全国にもっと発信してほしい。

◆(50～59歳 女性 西部)

ひきこもりの人達の社会参加。一人にしない事を望みます。

◆(60～69歳 男性 東部)

<p>子どもは社会の宝。教育こそ、社会を豊かにする最も重要なものだと思います。今、教育を担う教員を志望する若者が減ってきていると思います。鳥大教育学部がなくなり、他県の若い教員が増えてきていますが、皆地元へ帰ってしまいます。何年か後、鳥取県の教育現場はどうなっているのでしょうか？先を見据えて、鳥取の教育レベルが保たれるよう、考えていただきたいと思います。良い地元の人材が、未来を担う子どもたちの教育を行ってこそ、鳥取県の未来は明るいものになると考えます。どのようにしたら、若い良い人材が集まるか、是非考えていただきたいです。</p> <p>◆(50～59歳 女性 東部)</p>
<p>子どもたちが遊べる公園が地区にない。公園ではボール遊びはダメと言われる。子ども達が学校以外の外でも遊べる環境を充実させて欲しい。よろしくをお願いします。</p> <p>◆(40～49歳 女性 東部)</p>
<p>倉吉市は子育て世代にとってはまだまだもの足りない分が多い。空き家なども増え、ビジネスとして活用できる資源があるのでそういった空き家を活用しての起業をしたい人へチャンスをあげてほしい。</p> <p>◆(30～39歳 男性 中部)</p>
<p>農業後継者や農地の活用など食料自給率を上げる取り組みを鳥取から発信してはどうか？</p> <p>◆(40～49歳 その他・回答したくない 中部)</p>
<p>最低賃金を上げる政策。大手企業の誘致をするべき。(人口増加につながる)</p> <p>◆(30～39歳 男性 東部)</p>